

令和7年度 教育研修企画(教育担当者)アンケート結果

今回、本会が実施する教育研修に関するアンケートに、多くの教育担当者の皆さまにご協力いただき、誠にありがとうございました。以下に、その結果の概要をご報告いたします。

1. アンケート目的

兵庫県看護協会会員施設の教育担当者を対象に、本会が実施する教育計画等に関するニーズや意見を把握し、今後の教育事業の改善・充実に活かす。

2. 方法

対 象：兵庫県看護協会会員施設の教育担当者（780 施設）

調査期間：令和7年11月20日～令和8年1月8日

調査方法：SMASHで作成したアンケートフォームを使用

調査内容：現在の教育計画の実施状況、教育ニーズ（テーマ、形式、頻度など）、本会の教育事業への期待

3. 主な結果

回答数：96 件（回答率 12.3%）

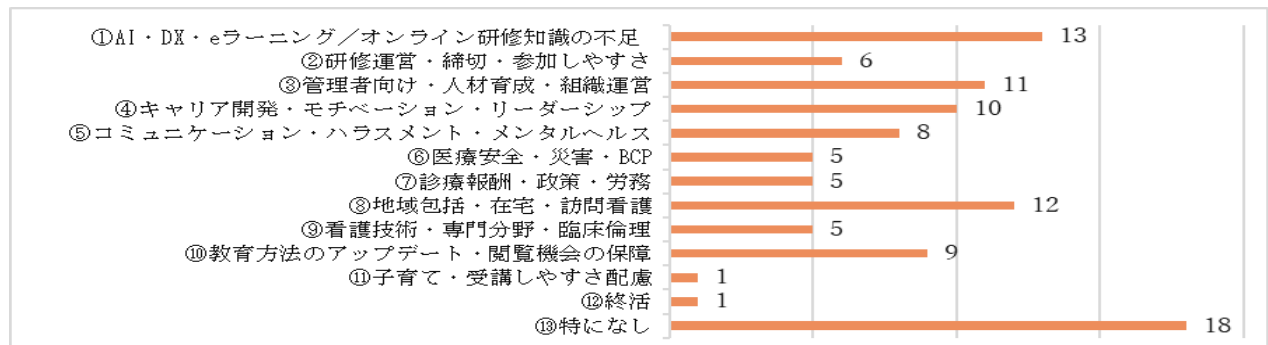
1) 新人看護職集合研修・新人助産師集合研修

- ・参加率：39.6%、未参加：53.1%
- ・研修時期の早期化は50%の回答者が好評
(理由：学びを現場で活用できる・新人の早期成長・悩み共有の機会)
- ・施設内調整への影響：特に影響なし63.5%、大きな影響あり22.9%

2) 今後強化が望まれる研修

(1) 中堅研修 (2) 管理者研修 (3) 誰でも参加できる研修・新人研修

3) 希望テーマ



4) 「3年の研修一覧」の活用

- ・「大変活用している」「活用している」：12.5%
- ・「あまり活用していない」「全く活用していない」：50.0%
- ・無回答：37.5%

4. 現場課題と今後の対応

1) 現場課題

- ・集合研修とオンライン併用のニーズが高い
- ・研修参加調整や復命書作成の負担
- ・「3年の研修一覧」の活用不足

2) 本会の今後の対応

- ・参加しやすい研修形態・方法・開催日時の工夫
- ・研修ニーズを踏まえた研修企画
- ・中堅・管理職向け研修の強化
- ・「3年の研修一覧」活用の広報強化